



あいち  
トリエンナーレ  
2010

開催まであと183日!

平成22年2月19日(金)  
愛知県民生活部文化芸術課  
国際芸術祭推進室事業G  
担当：中野(充)、野田  
電話：052-971-6113 内線 724-695・691

## あいちトリエンナーレ2010 現代美術展企画コンペ 長者町地区を展示場所とした企画募集がいよいよスタート!

あいちトリエンナーレ2010(会期：8月21日～10月31日)では、現代美術の国際展と併せて、企画コンペによって選考した企画プログラムによる現代美術展を開催します。

今回は、長者町地区(名古屋市中区錦二丁目周辺)にある空ビルや空店舗等を展示空間として、繊維問屋街の独特な景観と雰囲気を活かした、現代美術に関する12企画(予定)を募集します。選出された企画は、制作費等100万円を上限とする助成を受け、トリエンナーレ開催期間中に長者町地区で展示します。

なお、前回は愛知芸術文化センターアートスペースを展示空間とした企画を募集し、応募総数204企画の中から、9企画を選出しました(平成21年12月選考終了)。

### 1 企画コンペの概要

#### (1) 展覧会の実施期間及び場所

##### ア 展覧会の実施期間

A日程 平成22年8月21日(土)～9月12日(日)[23日間]

B日程 平成22年9月15日(水)～10月3日(日)[19日間]

C日程 平成22年10月6日(水)～10月31日(日)[26日間]

##### イ 実施場所

長者町繊維卸会館2階南西部屋

伏見地下街店舗

ARTISANビル1階内壁面

その他長者町地区内(※特定の場所を指定しない、自由な発想の企画を募集します。

例：屋外の壁面、ショーウィンドー、飲食店等店舗の一部、駐車場、伏見地下街のポスター掲示板を使った企画など)

#### (2) 応募資格

国籍、年齢不問(グループも可)

#### (3) 選考方法

##### ア 選考委員

五十嵐太郎(建築評論家、東北大学大学院教授)

児島やよい(フリーランス・キュレーター、ライター)

馬場駿吉（名古屋ボストン美術館館長）

山本さつき（美術批評家）

豊島徳三（豊島株式会社副会長）

丹羽幸彦（丹羽幸株式会社代表取締役）

#### イ 選考方法

選考は、1次選考（書類選考）と2次選考（プレゼンテーションとヒアリング）を行います。いずれの選考も、英語でのエントリーを可能とします。

## 2 応募の手続き

### （1）応募期間

平成22年3月1日（月）～平成22年3月31日（水）

### （2）説明会

企画コンペに関する説明会を、下記により行います。説明会への参加・不参加は合否に影響ありません。

#### ア 日時

第1回説明会：平成22年3月6日（土）午後2時～

第2回説明会：平成22年3月20日（土）午後2時～

#### イ 場所

長者町繊維卸会館（名古屋市中区錦二丁目）

### （3）提出書類

「あいちトリエンナーレ2010 現代美術展企画コンペ募集要項（長者町）」に定める応募用紙などの様式に必要事項を記入の上、郵送（3月31日必着）又は持参（同日午後5時30分まで）してください。

募集要項は、あいちトリエンナーレ2010 ホームページ（以下URL）に掲載し、配布はしません。

ホームページアドレス <http://www.aichitriennale.jp-c/>

（2月20日（土）午前10時から掲載）

### （4）提出先

あいちトリエンナーレ実行委員会事務局企画コンペ係

住 所 〒461-8525 名古屋市東区東桜一丁目13-2 愛知芸術文化センター6階  
（愛知県県民生活部国際芸術祭推進室内）

### （5）企画プログラム選定の時期

平成22年4月下旬を目途に決定する予定です。

## 3 問合せ先

あいちトリエンナーレ実行委員会事務局

住 所 〒461-8525 名古屋市東区東桜一丁目13-2 愛知芸術文化センター6階  
（愛知県県民生活部国際芸術祭推進室内）

電 話 052-971-6113

F A X 052-971-6115

E-mail [geijutsusai@pref.aichi.lg.jp](mailto:geijutsusai@pref.aichi.lg.jp)